

令和7年度 市民アンケート調査 基本集計結果概要

1 調査概要

満18歳以上3,000人の市民を対象に実施し、1,207人(40.2%) (R6年度1,209人(40.3%)、(R5年度1,134人(37.8%)、R4年度1,186人(39.5%))が回答

2 調査結果

(1) 現在の三条市の全体としての評価

「どちらでもない」が45.2% (R6年度40.7%、R5年度44.6%、R4年度43.8%)、「大変満足」又は「満足」が33.6% (R6年度35.2%、R5年度33.5%、R4年度32.7%)、「不満」又は「大変不満」が12.0% (R6年度14.0%、R5年度12.2%、R4年度14.9%) だった。

(2) 個別分野の満足度及び重要度

満足度では、「市民の健康づくりの推進」「交流人口の拡大」「上下水道の整備」といった項目に対する満足度が高い一方、「公共交通対策の拡充」「道路網の整備」「社会インフラの整備」といった項目が低い。

令和6年度と比較して順位が上がった項目として「防災対策(ソフト)の推進」が12位から4位、「防災対策(ハード)の推進」が30位から22位、「地域活動の支援」が28位から21位などがある。

令和6年度と比較して順位が下がった項目では、「地域包括ケアの推進」が19位から27位、「三条市のイメージアップ」が9位から16位、「医療体制の充実」が6位から12位などであった。

重要度では、「医療体制の充実」「除雪体制の維持」「社会インフラの整備」といった項目に対する重要度が高い一方、「文化、芸術の振興」「生きがいづくりへの支援」「スポーツ活動の充実」といった項目が低い。

令和6年度と比較して順位が上がった項目として、「農林業の振興」が22位から18位、「防犯対策の推進」が23位から19位、「雇用対策の推進」が8位から5位、「上下水道の整備」が15位から12位などであった。

令和6年度と比較して順位が下がった項目では、「公共交通対策の拡充」が6位から11位、「若者活動の支援」が28位から33位、「防災対策(ソフト)の推進」が19位から22位、「行政サービスの向上」が21位から24位からなどであった。

(満足度)

令和 7 年度

順位	項目	平均点
1	市民の健康づくりの推進	3.106
2	交流人口の拡大	3.101
3	上下水道の整備	3.098
4	防災対策(ソフト)の推進	3.059
5	商工業の推進	3.050
35	雇用対策の推進	2.756
36	空き家対策の推進	2.678
37	社会インフラの整備	2.669
38	道路網の整備	2.640
39	公共交通対策の拡充	2.586

令和 6 年度

順位	項目	平均点
1	交流人口の拡大	3.153
2	市民の健康づくりの推進	3.123
3	行政サービスの向上	3.095
4	商工業の振興	3.071
5	上下水道の整備	3.060
35	雇用対策の推進	2.784
36	社会インフラの整備	2.732
37	道路網の整備	2.670
38	公共交通対策の拡充	2.618
39	空き家対策の推進	2.610

令和 5 年度

順位	項目	平均点
1	交流人口の拡大	3.227
2	市民の健康づくりの推進	3.131
3	商工業の振興	3.109
4	行政サービスの向上	3.093
5	三条市のイメージアップ	3.079
35	除雪体制の維持	2.764
36	社会インフラの整備	2.700
37	公共交通対策の拡充	2.674
38	道路網の整備	2.648
39	空き家対策の推進	2.639

令和 4 年度

順位	項目	平均点
1	交流人口の拡大	3.150
2	市民の健康づくりの推進	3.078
3	上下水道の整備	3.070
4	行政サービスの向上	3.066
5	商工業の振興	3.062
35	雇用対策の推進	2.768
36	社会インフラの整備	2.673
37	空き家対策の推進	2.606
38	道路網の整備	2.604
39	公共交通対策の拡充	2.565

(重要度)

令和 7 年度

順位	項目	平均点
1	医療体制の充実	4.219
2	除雪体制の維持	4.135
3	社会インフラの整備	4.084
4	子育て環境の充実	4.066
5	雇用対策の推進	4.013
35	環境対策の推進	3.457
36	移住、定住の支援対策	3.353
37	スポーツ活動の充実	3.348
38	生きがいづくりへの支援	3.342
39	文化、芸術の振興	3.340

令和 6 年度

	項目	平均点
1	医療体制の充実	4.241
2	除雪体制の維持	4.077
3	子育て環境の充実	4.055
4	社会インフラの整備	4.041
5	道路網の整備	4.027
35	環境対策の推進	3.480
36	移住、定住の支援対策	3.398
37	生きがいづくりへの支援	3.396
38	スポーツ活動の充実	3.358
39	文化、芸術の振興	3.356

令和 5 年度

順位	項目	平均点
1	医療体制の充実	4.303
2	除雪体制の維持	4.134
3	子育て環境の充実	4.076
4	社会インフラの整備	4.061
5	子どもの育ちへの支援	4.010
35	生涯学習の推進	3.476
36	移住、定住の支援対策	3.449
37	文化、芸術の振興	3.433
38	生きがいづくりへの支援	3.428
39	スポーツ活動の充実	3.408

令和 4 年度

	項目	平均点
1	医療体制の充実	4.293
2	除雪体制の維持	4.123
3	子育て環境の充実	4.114
4	社会インフラの整備	4.104
5	道路網の整備	4.074
35	生涯学習の推進	3.466
36	移住、定住の支援対策	3.431
37	生きがいづくりへの支援	3.383
38	スポーツ活動の充実	3.372
39	文化、芸術の振興	3.339

(3) 個別分野の市民ニーズ度

各項目の「重要度」から「満足度」を減じた「市民ニーズ度」では、重要度では3位、満足度では37位だった「社会インフラの整備」に関する施策へのニーズが最も高く、2位は重要度では11位、満足度では39位だった「公共交通対策の拡充」、3位は重要度では6位、満足度では38位だった「道路網の整備」が続いている。

令和6年度と比較して順位が上がった項目では、「地域包括ケアの推進」が12位から8位、「商工業の振興」が22位から19位、「三条市のイメージアップ」が28位から25位、「公共施設の管理」が31位から28位などであった。

令和6年度と比較して順位が下がった項目では、「防災対策（ハード）の推進」が9位から13位、「障がい者福祉の充実」が17位から21位、「防災対策（ソフト）の推進」が19位から23位などであった。

(市民ニーズ度)

令和 7 年度

順位	項目	平均点
1	社会インフラの整備	1.415
2	公共交通対策の拡充	1.376
3	道路網の整備	1.370
4	除雪体制の維持	1.273
5	雇用対策の推進	1.256
35	交流人口の拡大	0.413
36	生涯学習の推進	0.409
37	移住、定住の支援対策	0.361
38	スポーツ活動の充実	0.341
39	生きがいづくりへの支援	0.314

令和 6 年度

順位	項目	平均点
1	公共交通対策の拡充	1.408
2	道路網の整備	1.356
3	社会インフラの整備	1.309
4	除雪体制の維持	1.255
5	雇用対策の推進	1.218
35	移住、定住の支援対策	0.412
36	文化、芸術の振興	0.401
37	交流人口の拡大	0.400
38	生きがいづくりへの支援	0.363
39	スポーツ活動の充実	0.337

令和 5 年度

順位	項目	平均点
1	医療体制の充実	1.469
2	除雪体制の維持	1.370
3	社会インフラの整備	1.361
4	道路網の整備	1.346
5	公共交通対策の拡充	1.299
35	生涯学習の推進	0.454
36	移住、定住の支援対策	0.446
37	生きがいづくりへの支援	0.407
38	交流人口の拡大	0.402
39	スポーツ活動の充実	0.401

令和 4 年度

順位	項目	平均点
1	医療体制の充実	1.520
2	公共交通対策の拡充	1.491
3	道路網の整備	1.470
4	社会インフラの整備	1.431
5	除雪体制の維持	1.344
35	生涯学習の推進	0.463
36	交流人口の拡大	0.423
37	文化、芸術の振興	0.422
38	スポーツ活動の充実	0.374
39	生きがいづくりへの支援	0.373

(4) 将来に対する意識

今後も三条市に住みたい（「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」）市民の割合は 70.8%（R6 年度は 71.7%、R5 年度は 73.3%、R4 年度は 71.7%）、「どちらかと言えばそう思わない」又は「そう思わない」は 7.1%（R6 年度は 8.6%、R5 年度は 8.2%、R4 年度 9.0%）

住みたいと思わない主な理由の 1 位は「交通の便が悪いから」64.0%（R6 年度 43.8%、R5 年度 65.6%、R4 年度 45.8%）、2 位は「老後の生活が不安だから」43.0%（R6 年度 42.9%、R5 年度 40.9%、R4 年度 34.6%（R4 年度では同項目は 3 位））、同率 2 位は「医療体制、福祉サービスの面で不安があるから」43.0%（R6 年度 26.7%（R6 年度では同項目は 4 位）、R5 年度 29.0%（R5 年度では同項目は 7 位）、R4 年度 38.3%（R4 年度では同項目は 2 位））となっている。

また、将来に対する悩みや不安として、「自分や家族の健康・病気のこと」61.5%（R6 年度 61.5%、R5 年度 64.5%、令和 4 年度 62.2%）、「生活のための収入・貯金のこと」47.4%（R6 年度 47.5%、R5 年度 47.1%、R4 年度 50.6%）、「子どもや孫の将来のこと」29.9%（R6 年度 31.2%、R5 年度 32.6%、R4 年度 33.7%）を挙げる割合が高かった。

(今後も三条市に住み続けたいか)

項目	R7 (%)	R6 (%)	R5 (%)	R4 (%)
そう思う	40.1	43.7	43.1	43.7
どちらかと言えばそう思う	30.7	28.0	30.2	28.0
どちらでもない	18.1	16.0	15.3	15.9
どちらかと言えばそうは思わない	4.8	5.0	5.9	6.4
そうは思わない	2.3	3.6	2.3	2.6
無回答	4.1	3.7	3.2	3.5

(三条市に住み続けたいと思わない理由)

令和7年度

順位	項目	(%)
1	交通の便が悪いから	64.0
2	老後の生活が不安だから	43.0
2	医療体制、福祉サービスの面で不安があるから	43.0
4	買い物が不便だから	34.9
5	娯楽や余暇を過ごす場が少ないから	25.6

令和6年度

順位	項目	(%)
1	交通の便が悪いから	43.8
2	老後の生活が不安だから	42.9
3	娯楽や余暇を過ごす場が少ないから	35.2
4	医療体制、福祉サービスの面で不安があるから	26.7
4	気候などの自然環境が厳しいから	26.7

令和5年度

順位	項目	(%)
1	交通の便が悪いから	65.6
2	老後の生活が不安だから	40.9
3	娯楽や余暇を過ごす場が少ないから	37.6
3	買い物が不便だから	37.6
5	気候などの自然環境が厳しいから	31.2

令和4年度

順位	項目	(%)
1	交通の便が悪いから	45.8
2	医療体制、福祉サービスの面で不安があるから	38.3
3	老後の生活が不安だから	34.6
4	気候などの自然環境が厳しいから	29.0
5	娯楽や余暇を過ごす場が少ないから	26.2

(将来に対する悩みや不安)

令和 7 年度

順位	項目	(%)
1	自分や家族の健康・病気のこと	61.5
2	生活のための収入・貯蓄のこと	47.4
2	子どもや孫の将来のこと	29.9
4	身体が不自由になり、介護が必要な状態になること	29.7
5	社会の仕組み（法律、社会保障、金融制度）が変わってしまうこと	18.0

令和 6 年度

順位	項目	(%)
1	自分や家族の健康・病気のこと	61.5
2	生活のための収入・貯蓄のこと	47.5
3	子どもや孫の将来のこと	31.2
4	身体が不自由になり、介護が必要な状態になること	27.5
5	仕事のこと	17.0

令和 5 年度

順位	項目	(%)
1	自分や家族の健康・病気のこと	64.5
2	生活のための収入・貯蓄のこと	47.1
3	子どもや孫の将来のこと	32.6
4	身体が不自由になり、介護が必要な状態になること	28.9
5	社会の仕組み（法律、社会保障、金融制度）が変わってしまうこと	19.0

令和 4 年度

順位	項目	(%)
1	自分や家族の健康・病気のこと	62.2
2	生活のための収入・貯蓄のこと	50.6
3	子どもや孫の将来のこと	33.7
4	身体が不自由になり、介護が必要な状態になること	27.7
5	社会の仕組み（法律、社会保障、金融制度）が変わってしまうこと	20.2